

第145回国立大学法人鹿屋体育大学教育研究評議会議事要旨

日 時 平成28年9月15日(木) 13:15～14:35

場 所 事務局大会議室

出席者 松下、金久、原田、山田、萩田、瓜田、森(司)、竹下、前田(明)、吉重、中村(夏)、山本、北村、前阪、濱田(幸)、金高、竹島、添嶋、国重、吉武(裕)、森(克)の各評議員

欠席者 中禮、和田(長期出張)、藤井(出張)、松尾(出張)、安部(出張)の各評議員

陪席者 緒方監事、岩重監事
事務局 向井次長、池ノ上、宮園、藏田、永松、川畑の各課長、野村、有馬(規)の各副課長

議 題

1. 第144回議事要旨確認

資料1に基づき、原案どおり確認した。

2. 学長諮問

なし

3. 学長報告

(1) 国立大学法人鹿屋体育大学役員一覧について

学長から、資料2に基づき、各役職員と任期について報告があった。

(2) 平成28年8月1日付け常任委員会等名簿について

学長から、資料3に基づき、常任委員会、専門委員会等の名簿について報告があった。

なお、事務局から任期期間の修正として、経営協議会学外委員の佐々木委員の任期は、副知事任期と同様の平成29年3月31日までである旨の修正報告があった。

(3) 国立大学協会九州支部会議について

学長から、9月9日に熊本大学で開催された九州支部会議の議題等として、各大学の概算要求、競争的資金等の予算獲得への取組状況や、人事の取扱い状況について報告があった。

(4) 教員の辞職について

学長から、スポーツ生命科学系の竹島教授から平成29年3月末をもって辞職したい旨の申し出があったことの報告があった。

4. 審議事項

(1) 名誉教授の選考について

学長から、資料4に基づき、福永哲夫前学長に対して、鹿屋体育大学名誉教授称号授与規則に基づき、名誉教授の称号を授与することについて説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(2) 学長選考会議委員の選出について

学長から、資料5に基づき、学長選考会議委員の選出についての説明があり、加えて事務局から選出方法について補足説明があった後、金久理事、原田理事の立ち合いで出席者21名から投票を行い10位までを選出した結果、次の6名が学長選考会議委員に選出された。

なお、任期は平成30年3月31日までとなる。

1位 荻田委員、2位 前田(明)委員、2位 金高委員、4位 山本委員、
5位 国重委員、6位 森(司)委員

5. 報告事項

(1) 平成29年度概算要求について

向井事務局次長から、資料6-1、6-2、6-3に基づき、文部科学省の平成29年度の運営費交付金の予算配分に当たっての基本的枠組みとして、「重点支援に係る概算要求の方向性に応じた戦略の枠組での配分方法」や「評価に基づく予算の再配分の取組」等についての説明があり、本学の要求内容等について報告があった。

(2) 平成29年度一般入試学生募集要項について

野村教務課副課長から、資料7に基づき、昨年度との主な変更点について報告があった。

(3) 平成28年度共同研究・受託研究・寄附金の受入報告(第1四半期)について

向井事務局次長から、資料8-1、8-2、8-3に基づき、平成28年4月から6月の間の共同研究・受託研究・寄附金の受入状況について報告がなされた。

(4) 平成27事業年度及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価
ヒアリングについて

向井事務局次長から、資料9に基づき、8月24日に実施された国立大学法人

分科会評価チームによる本学のヒアリングについて、各評価委員からの質問内容
と本学の回答内容について報告がなされた。

(5) オリンピック・パラリンピック教育の推進に向けて（最終報告）

向井事務局次長から、資料10に基づき、オリパラ教育の推進に向けて有識者
会議がまとめた最終報告として、高等教育機関に求められている事項等について
報告があった。

6. その他

(1) オリンピック・パラリンピック戦略推進室報告

有馬経営戦略課副課長から、資料11に基づき、8月に実施したオリンピック
関係の事業に関する実施報告と、今後の取組計画についての説明があった。

(2) 大学教育再生戦略推進費大学教育再生加速プログラム（AP）「高大接続改革
推進事業」について

学長から、本件については、学長懇談会（9月15日）で金高教授から実施計
画や取組内容等について説明を行うので、出席するよう依頼があった。

(3) その他連絡事項

連絡事項なし